

第35回倉敷杯 開催要項

- 開催日時
- ・ 令和3年12月18日(土)
 - ・ 開場・受付 8時20分～
 - ・ 代表者会議 8時40分～ 開会式 8時50分～
 - ・ 受付・代表者会議・開会式は福田公園体育館で行います。
- 会場
- ・ 福田公園体育館(Aクラス) 水島体育館(Bクラス;参加チーム数により変更の可能性あり)
- 参加資格
- ・ 倉敷市および周辺市町の小学生男女で構成されるチーム
- 競技規則
- ・ 令和元年度(財)日本バレーボール協会の定める6人制バレーボール競技規則及び国内の大会に適用される特別競技規則(小学生バレーボール競技規則)に準じ、一部倉敷杯特別ルールによって行う。
- 競技方法
- ・ 公式練習、テクニカルTOなし。試合間約10分(アナウンス時に時間指定)
 - ・ トスは各試合共に各コートの記録席前で行う。
 - ・ 各クラスの決勝戦は3セットマッチ21点制(ジュースあり)、それ以外はすべて2セットマッチ21点制(取り切り)のラリーポイント方式で行う。
 - ・ 対戦相手は、役員による厳正な抽選によって決める。決定後、各チームに通知する。
 - ・ A,B各クラスとも予選リーグを行い上位チームは決勝トーナメントへ、下位チームはチャレンジマッチへ進む。
 - ・ リーグ順位決めは各組の勝ち点(勝4、引2、負1)・直接対決・総得失点差で決める。セットを分け合った場合は引き分けとする(点差によつての勝敗ではない)。すべて同点の場合はゴールデンサーブ方式=代表6名でボールケース2個にサーブを当てる(同点の場合はサドンデス決着;最初の6名が一人ずつ順に出ても良い)。
- 使用球
- ・ (財)日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量カラー4号球(ミカサ新球)
- チーム編成
- ・ 監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手12名以内とする。
 - ・ 監督、コーチ、マネージャーの内1名は成人であること。
 - ・ Aクラス(6年生がいるチーム:男子・女子・混合)、Bクラス(5年生以下のチーム:男子・女子・混合) 各クラスとも1団体それぞれ2チームまで可
- 参加費
- ・ 1チームにつき4,000円 当日受付にて徴収します
- 申込先
- ・ 〒701-0193 倉敷市松島288 川崎医療福祉大学健康体育学科内
 - ・ 西本 哲也(第34回倉敷杯実行委員会 総務)
 - ・ ☎ 080-5236-7585
 - ・ メール bptetsu@mw.kawasaki-m.ac.jp

- 申込締切
 - 審判員
 - ・ 令和3年 11月 27日(土) 必着 Eメールが望ましい
 - ・ (財)日本バレーボール協会、岡山県バレーボール協会及び岡山県小学生バレーボール連盟
 - ・ の公認審判員若しくは準ずるものとする。
 - ・ 審判員および審判補助員は本部が指定したチームで行うこととする。
 - ・ ※審判補助員＝線審・記録員・点示員
 - ・ 主審、副審は必ず電子笛を使用する。本部で貸出することもできるが数に限りがある。
 - 表彰
 - その他
- 各クラスとも1位、2位および3位まで表彰。チャレンジマッチはAクラスのみ1位、2位のみ表彰。
- 大会中の事故については、主催者側は一切その責めは負わない。
- 各チームはスポーツ傷害保険に加入しておくこと。

○新型コロナウイルス感染予防対策について

- ・ 各チームとも当日受付時に「参加者名簿」と「施設利用時セルフチェックシート」を提出していただきます。参加申し込みをされたチームには、組み合わせ表とともに用紙を後日送付いたします。
- ・ 参加者全員、必ずマスク着用をお願いします。選手も練習および試合の時以外は、必ず着てください。またチームで消毒液を用意し、こまめに手指消毒を行ってください。
- ・ 観客席は、各チームごとにエリアを指定します。密にならないように待機、応援してください。
- ・ 応援時は必ずマスクを着用し、大声を出さないようにご配慮ください。
- ・ チェンジコート、および握手は無しとします。試合終了時には各ベンチの椅子等を消毒して各コートごとに消毒液と除菌シートを準備しています。
- ・ 選手の給水用の水筒やタオルなどは、各選手ごとに一つの袋にまとめて管理してください。

- 大会役員
 - 大会委員長 森本 昌江
 - 大会副委員長 山田 耕一
 - 競技委員長 山田 桂子
 - 競技副委員長 岡本 雅弘
 - 競技委員 妹尾 侑弥
 - 審判委員長 加藤 司
 - 審判副委員長 尾黒 信介
 - 審判副委員長 難波 昭彦
 - 審判委員 原田 保
 - 審判委員 山本 邦彦
 - 審判委員 浅野 立彦
 - 総務委員長 西本 哲也
 - 総務副委員長 蒲谷 政志